

入学料免除・徴収猶予申請のしおり

～2026年度4月入学者（大学院）向け～

＝＝概要＝＝

1. 制度概要

- ・入 学 料 免 除：入学料の「全額」又は「半額」が免除される制度
- ・入 学 料 徹 収 猶 予：入学料の支払期限を一定期日まで猶予できる制度

※ 上記いずれか一方の制度に申請いただけます。

※ 両制度で選考基準が異なります。入学料免除申請者が入学料徴収猶予の基準を満たす場合で、入学料の全部又は一部の支払いが発生した際は、入学料徴収猶予を許可します。

2. 対象者

以下の①～③すべてに該当する者

- ① 2026年度4月に本学大学院に入学の者（非正規生を除く）
- ② 私費外国人留学生の者（「留学」の在留資格を有する者）
- ③ 本学の定める家計基準を満たす者

※ 入学料を納付済みの場合は申請できません。

※ 入学料免除は、本学が定める基準を満たす申請者の中から予算の範囲内で選考のうえ、免除者を決定します。

3. 申請方法・申請期間

STEP 1：インターネット入学手続時に入学料等の支払画面において、「入学料支払猶予対象（該当するものを選択）」を選択

※ 詳細は「入学手続要項」でご確認ください。本しおりはSTEP2の手続きについてまとめております。

※ インターネット入学手続の対象外の者は、STEP1が異なります。「入学手続要項」に従ってください。

STEP 2：家計調書等の必要書類を所属キャンパスの提出先に提出

提出期間：2026年4月20日㈪～4月24日㈮【厳守】

※ 書類を期日までに提出できない場合や入学手続後辞退をする場合は直ちに入学料を納付していただきます。

【参考】結果通知時期：2026年7月上旬

1. 入学料徴収猶予の制度について

★入学料徴収猶予の基準（私費外国人留学生）

以下のいずれかの事由に該当し、家計基準を満たす者を対象者とする。学力基準は入学をもって「適」とする。

申請事由 (※1)	事由詳細 (※2)	家計基準	免除額・猶予期限
1.経済的理由	経済的理由により納付期限までに入学料の支払いが困難	本学が別途定める基準を満たすこと	
2.生計維持者死亡	事由期間（※3）内に生計維持者が死亡し入学料の支払いが困難		免除：入学料額の全額又は半額 猶予：2026年9月30日
3.災害	事由期間（※3）内に災害で半壊・床上浸水以上の被害を受け入学料の支払いが困難	課さない	
4.特例災害	指定災害（※4）で半壊・床上浸水以上の被害を受け入学料の支払いが困難	課さない	

※1 申請事由：私費外国人留学生の場合、基本的に事由1で申請してください。事由2、3、4に該当し、その事由で申請を希望する場合は、事前に窓口で相談いただき、別途提出が必要な証明書類について案内を受けてください。

※2 事由詳細：上表には免除申請の場合の事由詳細を記載しています。徴収猶予申請の場合は、「入学料の支払いが困難」を「納付期限までに入学料の支払いが困難」と読み替えてください。

※3 事由期間：基準日（4月入学：4月1日、10月入学：10月1日）前1年以内

※4 指定災害：「東日本大震災（2011年3月11日）」、「熊本地震（2016年4月14日）」、「2018年5～7月豪雨」、「北海道胆振東部地震（2018年9月6日）」、「2019年8～9月豪雨」、「2019年台風19号」及び「能登半島地震（2024年1月1日）」※指定する災害は次期申請時において、予告なく削除・追加する場合がありますので予めご了承ください

☆補足

- ・入学料免除は、本学が定める基準を満たす申請者の中から予算の範囲内で選考のうえ、免除者を決定します。
- ・入学料免除申請者が入学料徴収猶予の基準を満たす場合で、入学料の全部又は一部の支払いが発生した際は、入学料徴収猶予を許可します。

2. 申請方法

STEP 1

【入学手続時】インターネット入学手続システム上の入学料等の支払画面において「入学料支払猶予対象（該当するものを選択）」を選択

※ 入学料は支払わないでください。入学料を支払ってしまった場合、入学料免除・徴収猶予は申請できません。支払済みの入学料を返金することもできませんので、ご注意ください。

※ インターネット入学手続システムによる入学手続の対象でない方（昨年度中に本学大学院に合格した方）は、STEP1の手続方法が異なります。「入学手続要項」を確認してください。

STEP 2

提出期間：2026年4月20日（月）～4月24日（金）

p.7の「2026年度4月入学 入学料免除及び入学料徴収猶予 提出書類一覧」に記載された家計調書等の書類を揃えて所属キャンパスの担当窓口へ提出してください。

3. 申請書類の提出に関する注意事項

家計調書は、事実に基づいて作成してください。事実と相違した内容を申告した場合は、審査の対象から除外します。免除等決定後に、虚偽の事実が明らかになった場合は、許可を取り消します。

- 基準日（4月入学：4月1日、10月入学：10月1日）現在の状況を十分確認のうえ、記入例をよく読み記入してください。
- 未提出書類があると審査に差し支えますので、提出書類一覧(p.6)をよく確認のうえ、必要書類を揃えてください。必要書類が提出されなかった場合は、審査の対象から除外します。
- 日本国に父母や配偶者が居住している場合や、申請者本人（学生）と日本で同居する家族がいる場合は、提出する書類が案内と異なる場合がありますので、申請前に必ず窓口に申し出てください。
- 家計調書の記入及び提出書類について不明な点があれば、早めに担当窓口にお問い合わせください。書類受付時は、不明点を事前に全て解消し、必要書類を揃えて提出してください。書類の不備が多い場合は申請を受け付けません。
- 指導教員意見書（現在在学している日本語学校の先生等、申請者についてよく知っている方）に記入を依頼してください。記入を依頼する際は、家計調書を全て記入したうえで家計調書を持参し、指導教員の面接を受けてください。
- 申請事由が「生計維持者死亡」「災害」「特例災害」の場合は、提出する書類が案内と異なる場合がありますので、申請前に必ず窓口に申し出てください。
- 申請書類を提出した後に、奨学金等の受給が決定した場合は、必ず申し出てください。申し出ずに免除等が許可された場合は、許可を取り消します。

4. STEP2 の申請書類の提出先（問い合わせ先）・提出方法について

提 出 方 法	<p>窓口持参</p> <p>受付の際、申請書類をチェックしながら家庭状況や収入状況について面談により確認しますので、学生本人が直接持参してください。但し、遠方等やむを得ず持参できない場合は、郵送での提出を認めます。</p>
郵送提出	<p>遠方等やむを得ず持参できない場合は、レターパックライト（郵便局やコンビニエンスストアで購入できます）で期限内（必着）に所属キャンパス提出先まで送ってください。レターパックライトの表の「品名」に必ず「<u>入学料免除等申請書類</u>」と記載してください。</p> <p>到着確認のためのお問い合わせはご遠慮ください。「郵便追跡サービス」にて配達状況を確認してください。不備がある場合はメールや電話で連絡します。大学メールや着信履歴をご確認ください。</p>
メール提出	<p>申請期限までに渡日が間に合わない留学生は、申請書類一式をEメール（PDF）で送付してください。 「健康保険証のコピー」等は渡日後に必ず提出してください。</p> <p>送付先メールアドレス：<u>syougak@shinshu-u.ac.jp</u></p>

提 出 先	松本キャンパス	信州大学 学生総合支援センター 免除担当 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 TEL: 0263-37-2199
	長野(教育)キャンパス	信州大学教育学部 学務係 〒380-8544 長野市西長野 6 の口 TEL: 026-238-4056
	長野(工学)キャンパス	信州大学工学部 学務係 〒380-8553 長野市若里 4-17-1 TEL: 026-269-5135
	伊那キャンパス	信州大学農学部 学務グループ 〒399-4598 上伊那郡南箕輪村 8304 TEL: 0265-77-1447
	上田キャンパス	信州大学繊維学部 学務グループ 〒386-8567 上田市常田 3-15-1 TEL: 0268-21-5311

5. 選考結果及び支払期限について

選考結果の告知日（予定）	支払期限
2026年7月上旬	徴収猶予許可者：2026年9月30日 徴収猶予不許可者：結果告知日から2週間以内

- 選考結果の通知書は窓口で直接お渡しいたします。申請者にはメール等で受け取りに関する連絡をいたします。
- 徴収猶予を許可された方は、2026年9月30日（水）までに入学料を納付してください。
徴収猶予を許可されなかった方は、その告知があった日から起算して14日以内に入学料を納付してください。
- 期限までに入学料を納入しなかった場合は、除籍になります。

6. 注意事項

- 選考の決定がされるまでの間は、入学料の納付を猶予します。結果が判明する前に入学料を納付した場合は、申請を取り下げたものとみなします。納付していただいた入学料はお返しできません。
- 申請の内容を確認するため、提出書類一覧以外に別途書類の提出をお願いする場合がありますので、ご承知おきください。
- 提出された書類の返却・貸出し等はできませんので、書類は提出前に自身でコピーをとり、内容確認や他の申請等に利用できるようにしてください。
- 提出書類は、入学料免除等業務のために利用するものであり、他の目的には使用いたしません。
- 不明な点、特殊事情等がありましたら、早めにご相談ください。
- 連絡が速やかにとれるよう、提出先及び学生総合支援センターの電話番号を携帯電話に登録しておいてください。電話に出られなかった場合は、折り返し電話をしてもらうか、担当窓口に来てください。

■エクセルファイルに入力するか、黒のボールペンで記入してください。(鉛筆、消せるボールペン不可)

留

記入例

私費外国人留学生 2026年入学料免除・徴収猶予願

[大 学 院 生 用]

信州大学長 殿

経済的理由により入学料の納入が困難なため、(入学料免除) ・ (入学料徴収猶予) を
願いたく申請いたします。

なお、免除願及び家計調書等の記載事項は事実と相違ありません。もし内容に虚偽があった場合は審査の対象から除外されること、判定後に虚偽の内容が明らかになった場合は免除の許可の取り消しがされることを了承いたします。

記入日: 2026 年 X 月 XX 日

新入生で、学籍番号が未定の場合は
() 内に受験番号を記入してください。

↓

学籍番号 26SS000K ()

氏名(自署) John Smith

申請の理由(両親の収入や家計状況を詳しく記入してください。)

一昨年家計を支えていた父がなくなり、現在家庭の収入は母のパートと母・祖母の僅かな年金のみです。就学者の兄弟が私を含めて3名おり、就学費が多くかかります。貯蓄もほとんどなく、入学料を支払うことが困難です。

入学料の出所(どのようにして支払うのかを詳しく記入してください。)

叔母に借りて支払う予定です。

記入例 入学料免除・徴収猶予(私費外国人留学生用)

エクセルファイルに入力するか、黒のボールペンで記入してください。(鉛筆、消せるボールペン不可)

家計調書

基準日(4月入学者:4月1日、10月入学者:10月1日)現在の状況を記入してください。

大学院入学者で、本学出身者は進学前の旧学籍番号を記入してください。

申請種別	入学料免除	入学料徴収猶予	理由	経済的理由	生計維持者死亡	災害	特例災害
※基本的に経済的理由で申請							
学籍番号	受取番号	654321	旧学籍番号	12A34568	【大学院】修業年数	専門職学校	
入学後の学籍番号。通知されていない場合は空欄。				入学年月	4月	10月	入学
				年齢	27		
本人現住所	〒390-0803 長野県松本市○○○○○ハイツ000号室						
家族住所	国名(△△△△△)						
電話番号	000-0000-0000						
扶養親	2026年度受給の奨学生名		受給期間	年齢(千円)	仕事(年齢千円)	アルバイト等(年齢千円)	その他収入(年齢千円)
無	JASSO学習奨励費		2026年 4月 ~ 2027年 3月	57.6	303 千円	288 千円	車の保有 有
					360 千円		
1年間に受給する金額を記入してください。							

父 母 に つ い て

被扶養	氏名	年齢	居住地	現在の職業	在職期間	勤務先	給与/収入(年額)	給与以外の所得(年額)
父	□□□□□	51	✓自国 □日本	個人事業主	20年	飲食店	給与 千円 年金 千円	賃業・農林水産・不動産・その他 千円
母	△△△△△	48	✓自国 □日本	専従者	20年	飲食店	給与 1000 千円 年金 千円	賃業・農林水産・不動産・その他 千円

配偶者について

被扶養	氏名	年齢	居住地	現在の職業	在職期間	勤務先	給与/収入(年額)	給与以外の所得(年額)
配偶者	○○○○○	28	□自国 □日本 (日本の)在学学校名 □別居	□	年	□	給与 千円 年金 千円	賃業・農林水産・不動産・その他 千円

日本で同居する家族

被扶養	氏名	年齢	在学学校名	入学年度	学年	設置区分	2026年度受給奨学生名(受給期間)	受給額(年額)
子	◆◆◆◆	2	保育園児	年	年	□立	●●財團奨学生 (2026年 4月 ~ 2027年 3月)	1680 千円

就学者

被扶養	氏名	年齢	在学学校名	入学年度	学年	設置区分	2026年度受給奨学生名(受給期間)	受給額(年額)
						国立・公立	(年 月 ~ 年 月)	千円
						国立・公立	(年 月 ~ 年 月)	千円
						□立	(年 月 ~ 年 月)	千円
						□立	(年 月 ~ 年 月)	千円

本人1か月の収支状況

- ①収入計と支出計が一致するように記入してください。
- ②夫婦又は兄弟等と一緒に暮らしている場合は、同居する家族全体の金額を記入してください。
- ③授業料・家賃及び携帯電話の料金等を父母等が直接支払っている(口座引落しを含む)場合も収支に計上してください。収入は、「家庭からの」項目に仕切りと合算して記入してください。

収入額(1か月平均)		支出額(1か月平均)	
送金・家庭からの援助	25,300 円	授業料	44,650 円
母国から持ってきたお金	円	書籍学用品等	10,000 円
本人アルバイト(飲食店)	24,000 円	家賃(共益費含む)	40,000 円
TA-RA	円	水道光熱費	10,000 円
家族アルバイト()	円	食費	50,000 円
本人奨学金(2026年度受給のもの)	48,000 円	交通費	10,000 円
(奨学生名 JASSO学習奨励費)	140,000 円	通信費	20,000 円
家族奨学金(2026年度受給のもの)	円	保険・医療費	8,000 円
(奨学生名 ●●財團奨学生)	円	育児教育費	30,000 円
借入金(から)	円	貯金	円
援助金(妻の父 から)	30,000 円	雑費	円
その他()	円	その他(妻の授業料)	44,650 円
収入計	267,300 円	支出計	267,300 円

今年度の生活状況について、下記1~5の内容を正確に詳しく記入してください。

1.父母からの経済的な援助状況 (援助額は、生活費と授業料等の合算額を記入してください。)

2.父母以外からの経済的な援助状況

3.アルバイトの状況

4.奨学金の受給状況

前年度(2025年度)の受給の有無 (有 → 奨学生の名称:)

有の場合 受給月額 円 受給期間 年 月 ~ 年 月

今年度(2026年度)の受給の有無 (無 → 奨学生の名称: JASSO学習奨励費)

※申請後に奨学生が決定した場合は、速やかに担当窓口に申し出してください。

有の場合 受給月額 48,000 円 受給期間 2026年 4月 ~ 2027年 3月

5.現在の本人の生活状況(大学生活の状況と、生活費や授業料をどのようにして支払うのかを正確に詳しく記入してください。)

【生活の状況、生活費の出所】

【授業料の出所】

具体的に記入してください。

基準日 = 4月入学者:4月1日 10月入学者:10月1日

基準日現在の状況を確認し、該当する項目を正確かつ明瞭に、申請者本人(学生)が記入してください。

書き損じてしまった場合は、二重線で修正してください。修正印は不要です。判読不可能なほど汚くなってしまった場合は、新しい家計調査書を印刷してください。

『本人現住所』欄

申請者が入学後に住む日本の住所を記入し、住まいの種類に○をしてください。通学区分について、私費外国人留学生は基本的に「自宅」に○してください。但し、親が日本に住んでいる場合で、親から離れて一人暮らしをしている留学生は「自宅外」に○してください。

『奨学生』欄

2026年4月～2027年3月に申請者本人が受給が決定している奨学生の有無を○してください。有の場合は、奨学生名等を記入してください。

『アルバイト収入』欄

2026年4月～2027年3月のアルバイト収入(見込)を記入してください。

『父母について』欄

①「父・母」は全員必ず記入してください。

②生別または死別の場合は、「現在の職業」欄にその旨記入してください。

③1年間の収入を日本円に換算して記入してください。

『配偶者について』欄

①配偶者がいる場合は必ず記入してください。

②配偶者が学生で日本にいる場合は、「在学学校名」「入学年度」「学年」「設置区分」「奨学生名・受給額」を記入してください。

③本学に在学している場合は、()内に学籍番号を記入してください。

『日本で同居する家族』欄

家族が学生本人と日本に居住している場合に記入してください。

『就学者を除く家族』

収入がある場合は、職業等具体的に記入してください。

『就学者』

小学生以上に在学している場合に記入してください。

『1ヶ月の収支状況』について

①入学後の収支状況の見込額を記入してください。

②入学後受給予定の奨学生名を()に記入してください。日本にいる家族が奨学生を受給する場合も、同様に記入してください。

➡ 「収入計」と「支出計」が一致するように記入してください。

『父母からの経済的な援助状況』欄

父母の経済状況や自分への援助額(生活費と授業料等の合算)を記入してください。

『アルバイト状況』欄

現在のアルバイト状況や、今後のアルバイト予定を記入してください。

『奨学生の受給状況』欄

前年度(2025年4月～2026年3月)に奨学生受給の有無を○してください。有の場合は、奨学生名及び受給期間を記入してください。

今年度(2026年4月～2027年3月)に受給が決定している奨学生の有無を○してください。有の場合は、奨学生名及び受給期間を記入してください。

2026年度4月入学 入学料免除及び入学校徴収猶予 提出書類一覧

学籍番号	氏名
------	----

■ 注意事項を確認のうえ、必要書類をすべてA4サイズの用紙に印刷・コピーしてください。提出の際は番号順に揃えてください。

■ 書類が整っていないと審査に差し支えます。本人チェック欄に印点を付け提出の確認をしてください。

チェック欄

対象	No.	提出書類 / 注意事項	本人	大学
			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
申請者全員	1	提出書類一覧（本紙）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2	入学料免除・徴収猶予願	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	3	家計調書（両面印刷）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		* 1枚の紙に表裏を印刷してください。記入例を参照し、漏れがないように記入してください。		
	4	指導教員意見書	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		* 指導教員に記入を依頼してください。記入を依頼する際は、家計調書を全て記入したうえで家計調書を持参し、指導教員の面接を受けてください。		
2026年度に奨学生を受給する（予定含む）場合	5	アルバイト収入申立書	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		* 前年度(2025年度)、今年度(2026年度)のアルバイト状況について記入してください。 * 今年度(2026年度)分については、アルバイト先の証明を受けて提出してください。 * ティーチング・アシスタント、リサーチ・アシスタント等の大学内の収入も記入してください。 * アルバイトをしていない場合も必要事項を記入のうえ提出してください。		
アパートに住んでいる場合 (国際交流会館・学生寮の場合は不要)	6	健康保険証のコピー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		* 本人分及び同一生計者分(配偶者又は子等)を提出してください。 ※「マイナ保険証」の場合は、 こちら を参照。		
2026年度に奨学生を受給する（予定含む）場合	7	奨学生決定通知のコピー IMPORTANT	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		* 受給金額と受給期間が分かるもの。 * 申請した後に奨学生が決定した場合、必ず担当窓口に申し出てください。		
アパートに住んでいる場合 (国際交流会館・学生寮の場合は不要)	8	アパート契約書のコピー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		* 契約者が記入されているページと、家賃の金額が記入されているページのコピー。		

◆日本に父母又は配偶者がいる、又は日本で同居する家族がいる場合、該当する書類（No.9～No.13）を提出してください。

該当者全員分	No.	提出書類 / 注意事項	本人	大学
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
高校生以上の就学者が日本で同居している場合 (但し、本学に在学している場合は不要)	9	家族の在留カードのコピー（本人分は不要）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
日本で給与収入がある方	10	在学証明書（本人分および本学の学生分は不要）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
日本で給与以外の所得がある方（自営業者等）や給与所得者で確定申告を行っている場合	11	2025年分源泉徴収票のコピー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2025年1月以降に、日本で就職・転職・雇用形態変更があった方	12	2025年分確定申告書第一表・第二表のコピー 又は 2026年度市民税(県民税)申告書のコピー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		* 配当・不動産所得・分離課税の対象になる収入（退職金・資産譲渡）の所得を含みます。		
	13	【様式 留03】給与支給（見込）証明書 様式 ダウンロード	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		* 学生総合支援センターHP「授業料免除・奨学生」→「申請様式ダウンロード」から入手してください。		

■エクセルファイルに入力するか、黒のボールペンで記入してください。(鉛筆、消せるボールペン不可)



私費外国人留学生 2026年入学料免除・徴収猶予願

[大学院生用]

信州大学長 殿

経済的理由により入学料の納入が困難なため、（入学料免除・入学料徴収猶予）を願いたく申請いたします。

なお、免除願及び家計調書等の記載事項は事実と相違ありません。もし内容に虚偽があった場合は審査の対象から除外されること、判定後に虚偽の内容が明らかになった場合は免除の許可の取り消しがされることを了承いたします。

記入日： 年 月 日

学籍番号

氏名（自署）

申請の理由（両親の収入や家計状況を詳しく記入してください。）

入学料の出所（どのようにして支払うのかを詳しく記入してください。）

家計調査書 留学生用

本紙は、A4サイズで両面印刷(1枚に表裏を印刷)の上作成してください。

基準日(4月入学者:4月1日、10月入学者:10月1日)現在の状況を記入してください。

- 該当項目に○をしてください。エクセルファイルに入力するか、黒のボールペンで記入してください。(鉛筆、消せるボールペン不可)
- 家計調査以外の書類は、別紙「提出書類一覧」を確認してください。

申請種別	入学料免除・入学料徴収猶予		申請事由	経済的理由・生計維持者死亡・災害・特例災害		
------	---------------	--	------	-----------------------	--	--

学籍番号	受験番号	旧学籍番号	【大学院生】修士・博士・専門職学位					
フリガナ 氏名		4月・10月入学				長期履修の有無 研究科 有・無		
		年齢			キャンパス	松本・長野・上田・伊那		
本人現住所 〒				通学区分:自宅・自宅外 学寮・アパート等・その他()				
家族住所 国名() 〒				持家・借家・社宅・その他()				
				電話番号:				
奨学金	有無	2026年度受給の奨学金名	受給期間	年額(千円)	仕送り (年額千円)	アルバイト等 収入(年額千円)	その他収入 (年額千円)	車の保有
	有・無		年 月 ~ 年 月	千円	千円	千円	千円	有・無

父 母 に つ い て								
続柄	氏 名	年齢	居住地	現在の職業	在職期間	勤務先	給与収入(年額)	給与以外の所得(年額)
父			□自国 □日本		年		給与 年金	千円 千円
母			□自国 □日本		年		給与 年金	千円 千円

配偶者について								
続柄	氏名	年齢	居住地	現在の職業	在職期間	勤務先	給与収入(年額)	給与以外の所得(年額)
			□自国		年		給与 年金	千円 千円
配偶者			□日本	(日本の)在学学校名	入学年度	学年	設置区分	営業・農林水産・不動産・その他 千円
	信大生の場合 学籍番号()		□同居 □別居			国立・公立 ・私立	年 月～ 年 月	千円

日本で同居する家族(子・兄弟姉妹・祖父母等) ※父母・配偶者・ルームシェアする友人等は除く

就学者を除く家族								
続柄	氏名	年齢	現在の職業	在職期間	勤務先	給与収入(年額)	給与以外の所得(年額)	
				年		給与 年金	千円 千円	
				年		給与 年金	千円 千円	

就学者								
続柄	氏名	年齢	在学学校名	入学年度	学年	設置区分	2026年度受給奨学金名(受給期間)	受給額(年額)
						国立・公立 ・私立	年 月～ 年 月	千円
						国立・公立 ・私立	年 月～ 年 月	千円

大 学 記 入 欄								
母子・父子世帯	千円	a 総所得額	千円					
障害者・要介護者	(人) 千円	b 特別控除額	千円					
		(a-b) 認定総所得額	千円					
災害	千円	家計評価額	全免	一	千円			
その他	千円		半免	一	千円			
独立生計者	無・該当	免除総合判定	全	半	不			
生活保護世帯	無・該当							
世帯人数	人	徴収猶予総合判定	許可	不許可				
申請事由	死亡・災害()	入 読						

本人1か月の収支状況

- ① 収入計と支出計が一致するように記入してください。
 ② 夫婦又は兄弟等で一緒に暮らしている場合は、同居する家族全体の金額を記入してください。
 ③ 授業料・家賃及び携帯電話の料金等を父母等が直接支払っている(口座引落しを含む)場合も収支に計上してください。収入は、「家庭から」の項目に仕送りと合算して記入してください。

収 入 金 額 (1か月平均)		大学記入欄	支 出 金 額 (1か月平均)	
送金・家庭からの援助	円		授業料	44,650 円
母国から持ってきたお金	円		書籍学用品等	円
本人アルバイト()	円		家賃(共益費含む)	円
TA・RA	円		水道光熱費	円
家族アルバイト()	円		食 費	円
本人奨学金(2026年度受給のもの) (奨学生名)	円		交 通 費	円
家族奨学金(2026年度受給のもの) (奨学生名)	円		通 信 費	円
借入金(から)	円		保 険・医療費	円
援助金(から)	円		育児教育費	円
その他()	円		貯 金	円
収 入 計	円		雑 費	円
			その他の)	円
			支 出 計	円

今年度の生活状況について、下記1~5の内容を正確に詳しく記入してください。

1.父母からの経済的な援助状況 (援助額は、生活費と授業料等の合算額を記入してください。)

2. 父母以外からの経済的な援助状況

3. アルバイトの状況

4. 奨学金の受給状況

前年度(2025年度)の受給の有無 (無・有 → 奨学金の名稱)

有の場合	受給月額	円	受給期間	年	月	~	年	月
------	------	---	------	---	---	---	---	---

今年度(2026年度)の受給の有無 (無・有 → 奖学金の名稱)

※申請後に奨学金が決定した場合は、速やかに担当窓口に申し出てください。

有の場合	受給月額	円	受給期間	年	月	~	年	月
------	------	---	------	---	---	---	---	---

5. 現在の本人の生活状況(大学生活の状況と、生活費や授業料をどのようにして支払うのかを正確に詳しく記入してください。)

【生活の状況、生活費の出所】

【授業料の出所】

私費外国人留学生用
大学院生用
2026 FORM-INTL 02

この用紙は信州大学 HP からワード版をダウンロードできます。PC 入力しても構いません。
(https://www.shinshu-u.ac.jp/campus_life/studentsupport/scholarship/download.html)

指導教員の意見書/Academic Advisor's Opinion

【申請者 Applicant】 学籍番号 Student ID: _____ 氏名 Name: _____

指導教員と面談のうえ、家計状況や学習状況について記入してもらってください。面談の際には、記入済の家計調査書を含む申請書類一式を持参するようしてください。Please ask your academic advisor to write down his/her opinion after talking with him/her about the situation of your family finances and academic performance. When you talk with your academic advisor, please show him/her the "Report of Family Finances" (should be completed) and the others application documents.

1. 学生の経済的な困難度/Financial situation of applicant

2. 学生の生活状況/Living conditions of applicant

3. 学生の勉学状況/Academic performance of applicant

4. その他特筆すべき事項/Any matters worthy of special mention

【指導教員 Academic Advisor】

記入日 年 月 日

※留学生と連絡を取るために、研究室にご連絡を差し上げることがあります。差し支えなければ内線番号をご記入ください。

学部名 研究科名 内線番号

職名 氏名



(署名の場合押印不要)

- ① アルバイトをしていない、予定していない場合でも提出が必要です。
- ② アルバイト先が複数ある場合は、アルバイト先ごとに提出してください。
- ③ テーチング・アシスタント等大学内の収入についても記入してください。(申請後に採用が決定した場合は、速やかに担当窓口に申し出てください。)
- ④ 源泉徴収票(2025年分)がある場合はコピーを提出してください。
- ⑤ 黒のボールペンで記入してください。(鉛筆、消せるボールペン不可)

アルバイト収入申立書

私費外国人留学生(大学院生)用

信州大学長 殿

学籍番号 _____

氏名 _____

このたび入学料免除(徴収猶予)・授業料免除の申請にあたり、私のアルバイト収入について下記のとおり申し立てます。

1. 2025年度(2025年4月~2026年3月)のアルバイト状況

※該当項目の□に✓チェック

- 私は、2025年度アルバイトをしませんでした。
- 私は、2025年度下記のアルバイトで収入を得ました。

アルバイト先	アルバイト内容	アルバイト期間	総受給額
		年 月 ~ 年 月	円
		年 月 ~ 年 月	円

2. 2026年度(2026年4月~2027年3月)のアルバイト状況

※該当項目の□に✓チェック

- 私は、2026年度アルバイトをする予定はありません。
- 私は、2026年度アルバイトをする予定ですが、アルバイト先が決定していません。
- 私は、2026年度アルバイト先が決定しています。

アルバイト先で今年度の給与(見込)額について証明を受け提出してください。

アルバイト給与支給(見込)証明書

給与支払責任者 殿

信州大学の入学料免除(徴収猶予)・授業料免除を申請するにあたり、アルバイト収入に関する以下の事項について証明をお願いします。

(当月実績の給与を翌月に支給している場合は、実績月の給与を記入してください。)

就業者氏名	アルバイト内容	
アルバイト開始年月	(西暦) 年 月	
どちらかに記入をしてください。	2026年 4月～2027年 3月の給与支給見込額	円
	年 月～年 月の給与支払額	円

上記のとおり証明します。

年 月 日

住 所 _____

事業所名 _____

氏 名 _____

印

ご不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

信州大学 学生総合支援センター 授業料免除担当 (TEL 0263-37-2199)